

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和4年度事業）

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※ 市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
1	ドキュワークス（ライセンス）購入	総務課	①コロナ禍において、3密の回避等「新しい生活様式」に対応した働き方の実現に向けテレワークの環境整備を図ることを目的として、情報システム課で情報系端末100台を購入するため、ドキュワークスのライセンスを追加購入する。また、令和3年度ライセンス購入後の端末増加分50台分購入する。 ②－	2,177,000	6月30日契約締結 ・ライセンス ライセンス150個×9,900円=1,485,000円 インストールメディア1枚×2,200円=2,200円 7月15日納品 ・講習会 講習会4回×99,000円=396,000円 10月6日及び7日に各日2回開催	1,883,200	2022/6/30	2022/10/7	庁内の全情報系端末にドキュワークスを整備したことで、電子データの供覧・回覧や在宅時の起案の確認をすることができ、テレワーク時においても滞りなく業務を遂行できることで、市庁舎における感染拡大防止につながった。
2	Web会議環境整備事業	情報システム課	①コロナ禍において、3密の回避等「新しい生活様式」に対応した働き方を実現するため、オンライン会議の環境整備を図る。 ②－	679,000	【Web会議システム（Google Workspace）】（年間契約） 〈使用料〉 538,560円（8月一括支払） 〈ドメインライセンス使用料〉1,408円（1月支払） ・6月1日 ライセンス契約締結 538,560円 ・8月29日 // 支払 538,560円 ・1月27日ドメインライセンス支払 1,408円 【LGWAN用Web会議システム】 ・4月1日 LGWAN用Web会議システムライセンス利用契約締結 138,600円 ・4月1日 システム利用開始 5～4月支払 11,550円×12か月=138,600円 【事業実績額】 538,560円+1408円+138,600円=678,568円	678,568	2022/4/1	2023/3/31	Web会議システムを利用することにより、執務室内における人との接触時間を減らし、感染リスクを軽減するとともに、会議準備や移動に要する時間を削減することで、業務効率化を実現した。 【Web会議活用実績（一例）】 ・幹部連絡会議（毎週） ・業者選定委員会（月3回程度） ・新型インフルエンザ等対策本部会議（随時）
3	テレワーク環境整備事業	情報システム課	①コロナ禍において、3密の回避等「新しい生活様式」に対応した働き方を実現するため、テレワークの環境整備を図る。 ②－	26,203,000	【テレワーク用回線使用料】 月額 18,700円 5～4月支払 18,700円×12か月=224,400円 【ビジネスチャットシステム使用料】 ・4月1日 Logoチャットサービス利用契約締結 575ライセンス 2,656,500円 ・6月22日 追加ライセンス契約締結80ライセンス 277,200円 ・8月22日 追加ライセンス契約締結345ライセンス929,775円 合計 3,863,475円 5～4月支払 221,375円×3か月+252,175円×2か月 +385,000円×7か月=3,863,475円 【ノートパソコン購入費】 ・6月16日 庁内LANパソコン第28期購入に係る契約締結 17,992,810円 ・10月17日支払 17,992,810円 【事業実績額】 224,400円+3,863,475円+17,992,810円 =22,080,685円	22,080,685	2022/4/1	2023/3/31	テレワークの環境整備を推進するため、テレワークに係る機器を新たに導入した。 また、チャットツールを利用することで、テレワークの導入がスムーズに進み、職員の多くがテレワークを実施することで、通勤時や執務室内での感染リスクを軽減することができた。
4	公共的空間安全・安心確保事業（市役所）※当初予算対応分	管財契約課	①庁舎のコロナ対策として毎日定時に除菌清拭するため使い捨てキッチンペーパーを購入する。 ②－	240,000	感染予防のため消耗品を購入した。 ・ペーパータオル 191,980円購入済み 2,145円 ・ジアコック（サニベスト補充液の補充口） ・フロア誘導シール 22,176円	216,301	2022/4/6	2023/3/7	一日2回の除菌タイムの実施等により、庁舎における感染リスクを軽減することができた。
5	公共的空間安全・安心確保事業（市役所）※補正予算対応分	管財契約課	①新型コロナウイルス感染症を起因とした各種給付金業務の新設や職員のソーシャルディスタンス確保に伴い執務スペースが不足しており、庁舎共用スペースを作業スペースとして活用するための飛沫防止対策として購入する。 ②－	982,000	感染予防のため消耗品を購入した。 ・飛沫防止パーテーション11台 542,080円 ・会議机6台 374,880円 ・アクリル板4基 38,720円	955,680	2022/7/14	2022/8/19	飛沫防止対策により、事務室内における感染リスクを軽減することができた。
6	地域応援クーポン	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている地域経済活性化のため、市民の購買意欲の喚起及び地元業者の支援として、市内中小企業で使用可能な5,000円分（うち3,000円分）のクーポンを全世帯に配布する。 ②市民及び市内の小規模小売事業者	232,309,000	・公募型プロポーザル方式による業者選定を実施し、東武トップツアーズ株式会社東上支店が受託先に決定した。 ・外部コールセンターの設置（7/1～1/31） ・事業専用ホームページの開設（7/1～1/26） 【内容】 使用期間：9月下旬～12/25 クーポン：世帯ごとに1冊（500円×10枚）、特定記録郵便で郵送 【実績】 業務委託契約額（事業費70,483,465円） 換金額 353,263,050円 クーポン発送世帯数 78,532世帯 参加店舗数：423店舗 換金率（実績）：85.7%	423,746,515	2022/6/1	2023/3/31	本事業を通じて、市民の購買意欲の喚起及び地元業者を支援し、新型コロナウイルスの影響を受けている地域経済の活性化につながった。
7	地域応援クーポン（増額分）	産業振興課	①コロナ禍における物価高騰の影響を受けている市民の購買意欲の喚起及び地元業者の支援として、市内中小企業で使用可能な5,000円分（うち2,000円分）のクーポンを全世帯に配布する。 ②市民及び市内の小規模小売事業者	128,070,000	・新座市商工会とPayPay株式会社とで5月13日に契約締結 【内容】 キャンペーン期間 8/1～8/31 還元率 決済金額の25%（1回あたり上限2,000ポイント、期間中上限10,000ポイント） 【実績】 ポイント付与総額60,266,215円／決済総額266,481,072円 新座市商工会補助金額4,119,216円	64,385,431	2022/5/13	2022/12/15	本事業を通じて、キャッシュレス決済の推進及び新型コロナウイルスの影響を受けている地域経済の活性化につながった。
8	キャッシュレス決済ポイント還元事業（第1弾）	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている地域経済活性化及びキャッシュレス決済の推進を目的として、キャッシュレス決済ポイント還元事業を行う。 ②市内事業者、消費者	124,630,000	対象融資件数 41件 対象融資実行額 295,500,000円 補助交付額 1,685,322円	1,685,322	2022/4/1	2023/3/29	新型コロナウイルスの影響を受けている市の緊急運転資金融資を受けた事業者に信用保証料の補助を実施し、事業者の負担を低減した。
9	保証料補助事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない状況下で、その影響を受けている地元業者を支援するため、市の緊急運転資金融資を受けた中小企業に対し、信用保証料補助を行う。 ②市の緊急運転資金融資を受けた者	1,748,000	対象融資件数 41件 対象融資実行額 295,500,000円 補助交付額 1,685,322円	1,685,322	2022/4/1	2023/3/29	新型コロナウイルスの影響を受けている市の緊急運転資金融資を受けた事業者に信用保証料の補助を実施し、事業者の負担を低減した。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の総事業費（円）	事業の実績	事業実績額（円）	事業開始年月日	事業完了年月日	事業の効果
10	にいがビジネスサポート事業	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者を支援するため、中小企業診断士による経営相談を行い、売上拡大を中心とした伴走型支援を実施する。 ②市内事業者	1,863,000	相談件数：90事業者から延べ228件の相談実施 委託料 1,518,000円 印刷製本費 192,060円 消耗品費 13,024円	1,723,084	2022/4/1	2023/3/31	新型コロナウイルス及び原油価格高騰の影響を受けている市内事業者を支援するため、中小企業診断士による経営相談を行い、売上拡大、販路拡大の提案等を行い、伴走型支援の実施を通じて、市内事業者の経営状況向上につながった。
11	持続化補助金事業支援金	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者の販路拡大を支援するため、国の持続化補助金の採択事業者に同事業に係る経費の一部を補助する。 ②市内事業者	2,000,000	交付決定件数 4件 交付決定額 400,000円	400,000	2022/4/1	2023/3/30	同補助金の交付を通じて、市内事業者の販路拡大等の支援し、経営状況向上につながった。
12	経営革新計画支援補助金	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者の販路拡大を支援するため、県が認定・推進する経営革新計画の採択事業者と同計画に係る経費の一部を補助する。 ②市内事業者	1,000,000	交付決定件数 5件 交付決定額 852,000円	852,000	2022/4/1	2023/3/31	同補助金の交付を通じて、市内事業者の販路拡大等の支援し、経営状況向上につながった。
13	事業者IT・DX導入等補助金	産業振興課	①新型コロナウイルスの影響を受けている市内事業者を支援するため、販路拡大、業務効率化及び生産性向上に寄与するIT設備等を導入した際の経費の一部を補助する。 ②市内事業者	2,000,000	交付決定件数 15件 交付決定額 1,444,000円	1,444,000	2022/4/1	2023/4/28	同補助金の交付を通じて、市内事業者の販路拡大等の支援し、経営状況向上につながった。
14	経営アドバイザー事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない状況下で、その影響を受けている地元業者を支援するため、商工会が事業者向けに実施する経営の効率化や各種助成金等の申請に係る個別相談会に対し、支援する。 ②新座市商工会	600,000	相談総件数 165件 【内訳】 経営相談 57件 補助金申請相談 21件 IT（DX）化相談 23件 経営革新 10件 その他 54件	600,000	2022/4/1	2023/3/31	経営上の様々な悩みに対し、専門家からアドバイスを行うことで課題解決に向け前進するきっかけとなったり、実務面での支援を行うことで課題が解決したりなど、経営者のサポートをすることができた。
15	販路開拓促進事業	産業振興課	①商工会が主体となり、新型コロナウイルス感染症の影響で、売上不振に陥っている市内工業事業者（特に製造業）をターゲットにPR動画の制作を行う。また、展示会出展への支援並びに建設事業者向けパンフレットの作成を通じて、販路開拓支援を行う。 ②新座市商工会	1,000,000	*建設事業所一覧表 掲載料：無料 申込件数：94件 8月の広報に同封（79,000部） 8月の商工会会員宛発送（2,800部） *製造業PR動画作成支援 6月17日に製造業向けセミナーを実施（参加件数：15件） 7月に個別相談会を実施（7月14・21・28日） 動画作成：15件	1,000,000	2022/4/1	2023/3/31	*建設事業所一覧表 8月に一覧表を配布して以降、市民からの問い合わせが増加した。また、チラシ掲載事業者からは受注が増えたとの声が寄せられた。 *製造業PR動画作成支援 作成した動画を新座市物産工業展で流し、市内外の市民に企業をPRすることができた（来場者数：841名） 新価値創造展（東京ビッグサイトにて開催）でも動画及び企業紹介パネルにより、PRすることができた。
16	農産物出荷用袋等購入支援金	産業振興課	①新型コロナウイルスの感染リスク軽減のため、農産物を出荷する際に使用する袋等を購入する農業者への支援を行う。 ②農家（約520軒）のうち出荷している農家200軒を対象とする。	10,061,000	6月から対象者に通知、給付した。 交付決定数 160件 交付決定額 8,000,000円 通信運搬費 54,856円	8,054,856	2022/5/26	2022/9/20	農業を営む上で使用する出荷用袋等を購入する市内農業者に対して、物価高騰に係る市内農業者（160軒）の負担を低減した。
17	詐欺被害防止のための電話機等購入費補助金	産業振興課	①コロナ禍における給付金等の支給に便乗した還付金詐欺等の特殊詐欺被害を防止するため、新たに対策機能がついた電話機などを購入・設置した市民（世帯）に対し、経費の一部を補助する。 ②コアターゲット：65歳以上の高齢者世帯（それ以外も対象とし、年齢及び世帯構成の制限は設けない）	6,064,000	交付決定数 490件 交付決定額 6,686,000円 消耗品費 22,277円 通信運搬費 35,770円	6,744,047	2022/4/1	2023/3/31	特殊詐欺被害防止機能付電話機等の購入費補助を行うことにより、コロナ禍で増加していた消費者被害を未然に防ぐことができた。
18	キャッシュレス決済ポイント還元事業（第2弾）	産業振興課	①コロナ禍における物価高騰の影響を受けている地域経済活性化及びキャッシュレス決済の推進を目的として、キャッシュレス決済ポイント還元事業を行う。 ②市内中小事業者（基本法第2条第1項）、消費者	130,682,000	・公募型プロポーザル方式による業者選定を実施し、株式会社博報堂が受託先に決定した。 ・外部コールセンターの設置（12/1～1/31） ・事業専用ホームページの開設（12/25～1/31） 【内容】 キャンペーン期間 1/1～1/31 還元率 決済金額の25%（1回あたり上限2,000ポイント、期間中上限10,000ポイント） 対象キャッシュレス：auPAY、d払い、PayPay 【実績】 ポイント付与総額100,336,443円／決済総額 457,289,383円 事業費15,124,880円	115,461,323	2022/11/1	2023/3/31	本事業を通じて、キャッシュレス決済の推進及び物価高騰の影響を受けている地域経済の活性化につながった。
19	中小企業者等原油価格高騰対策支援金	産業振興課	①コロナ禍におけるエネルギー価格高騰の影響を受けている事業者（2,800者）を支援するため、市内事業者に対し、1事業者当たり5万円（直近の決算で水道光熱費、燃料費等の計上額が一定以上の事業者は10万円）を給付する。 ②市内中小企業 ※本事業は中小企業基本法の規定に基づく中小企業が対象ですが、これらに加え、広く多くの事業者を支援するため、次の法人格も本支援金の対象とする（社会福祉法人、医療法人、NPO法人、社団法人、学校法人等）。	190,642,000	交付決定数 2,823件 交付決定額 203,050,000円 消耗品費 64,433円 印刷製本費 37,026円 通信運搬費 521,253円	203,672,712	2022/11/21	2023/3/31	市内事業者に原油価格高騰対策として光熱費及び燃料費に係る支払負担を低減した。
20	燃料費高騰対策運送事業者支援金	産業振興課	①コロナ禍における燃料費高騰の影響を大きく受ける市内中小規模の運送事業者に対し、普通トラック2万円、軽トラック1万円を所有台数に応じて給付する。 ②市内運送事業者（中小企業）	47,824,000	交付決定件数 206件（普通1,120台・軽277台） 交付決定額 25,170,000円 人件費 772,345円（報酬593,788円+職員手当145,117円+費用弁償33,440円）	25,942,345	2022/11/30	2023/3/31	燃料費高騰の影響を大きく受ける市内中小規模の運送事業者に対し、普通トラック2万円、軽トラック1万円を所有台数に応じて給付することで、負担軽減をした。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
21	農業者肥料購入 支援金	産業振 興課	①コロナ禍における物価高騰の影響を受けている農業者を支 援するため、農業を営む上で使用する肥料を購入した市内農 業者に対して支援金を交付する。 ②農地基本台帳に農家区分で登録されている農業者	15,080,000	交付決定件数 180件 交付決定額 9,000,000円 消耗品費 5,095円 印刷製本費 5,610円 通信運搬費 50,662円	9,061,367	2022/11/28	2023/3/15	農業を営む上で使用する肥料を購入する市内農業 者に対して、市内農業者（180軒）の物価高騰に係 る負担を軽減した。
22	集団資源回収事 業協力事業者補 助金	環境課	①コロナ禍における経済不況の影響で古紙の需要低迷により 回収量が減少した集団資源回収事業の維持を図るため、市内 協力事業者に対し、既存の補助に加え、2円/kgの補助金を増 額するもの。 ②市内協力事業者（15者）	11,100,000	【第1期分】 対象12社、金額5,693,332円、9月27日支払済 【第2期分】 対象12社、金額5,374,283円、1月31日支払済 【第3期分】 対象12社、金額32,385円、5月31日支払済	11,100,000	2022/4/1	2023/5/31	新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰 する状況下において、安定したサービス提供ができ るよう、協力事業者の支援を行うことができた。
23	家庭ごみ収集事 業者への燃料費 支援	環境課	①コロナ禍における原油価格高騰に直面する家庭ごみ収集運 搬事業者を支援するため、燃料費の平均単価増額分を支援金 として支給する。 ②家庭ごみ収集運搬事業者 2者	6,180,000	【交付決定額】 可燃ごみ 3,032,733円 不燃ごみ 533,148円 リサイクル資源 1,995,312円 粗大ごみ 464,170円 動物死体運搬 47,872円	6,073,235	2022/9/2	2023/3/31	コロナ禍における燃料費が高騰する状況下におい て、安定したサービス提供ができるよう、委託事業 者の支援を行うことができた。
24	集団資源回収事 業者への燃料費 支援	環境課	①コロナ禍における原油価格高騰に直面する集団資源回収事 業協力事業者12者を支援するため、集団資源回収事業協力事 業者への補助金について、資源ごみの回収量に応じて燃料費 の平均単価増額分を増額する。 ②集団資源回収事業協力事業者 12者	16,500,000	【第1期分】 対象12社、金額8,539,997円、9月27日支払済 【第2期分】 対象12社、金額7,960,003円、1月31日支払済	16,500,000	2022/5/25	2023/1/31	コロナ禍における燃料費が高騰する状況下におい て、安定したサービス提供ができるよう、協力事業 者の支援を行うことができた。
25	公共的空間安 全・安心確保事 業（集会所）	地域活 動推進 課	①市立集会所における、新型コロナウイルス感染症の感染防 止対策に取り組み、安全・安心を確保する。 ②－	701,000	消毒液等を購入した。 ・手指消毒液 36個 467,775円 購入済み ・テーブル等除菌薬剤 21個 31,762円 購入済み ・テーブル等除菌薬剤用ボトル 108個 33,264円 購入済み ・ペーパータオル 134個 88,271円 購入済み ・マスク 180箱 49,500円 購入済み	670,572	2022/4/1	2023/3/29	消毒液等を配置することで、集会所における感染 リスクを軽減することができた。
26	燃料費高騰によ る支援金の交付 （障がい福祉 サービスに係る 事業所）	障がい 者福祉 課	①新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰する状況 にあっても、安定したサービス提供ができるよう、支援金を 支給する。 ②障がい福祉サービスに係る事業所	1,180,000	申請書発送数 53法人 申請数 20法人 支給対象車両数 107台 支援総額 535,000円	535,000	2022/5/13	2022/10/20	市内の障がい福祉サービス事業所に支援金を支給 することで、新型コロナウイルス等の影響により燃 料費が高騰する状況にあっても、安定したサービス 提供ができるよう、支援することができた。
27	重度高齢障がい 者生活特例支援 金	障がい 者福祉 課	①市独自の給付事業（重度心身障がい者福祉手当）の給付対 象のうち、サービスの見直しの観点で令和3年4月1日から 対象外となった②の者について、新型コロナウイルスの感染 拡大の長期化による家計への影響もあるものと捉え、給付金 を支給する。 ②平成22年1月1日から令和3年3月31日までの間に、6 5歳以上で新たに障がい者手帳を取得した者	15,000,000	申請書発送数 490名 申請者数 376名 支給対象者 350名 支援総額 10,500,000円	10,500,000	2022/10/19	2023/3/23	市独自の給付事業である重度心身障がい者福祉手 当の給付対象のうち、サービスの見直しの観点で令 和3年4月1日から対象外となった者について、給 付金を支給したことで、新型コロナウイルスの感染 拡大の長期化に伴う経済的、精神的不安を軽減す ることができた。
28	手話講習会にお ける感染防止対 策の推進	障がい 者福祉 課	①新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、手話講習 会における衛生環境の整備を行う。 ②－	81,000	・契約日/R4.5.12 ・納品日/R4.6.1 ・契約金額/77,660円	77,660	2022/5/12	2022/6/1	アクリル板を購入し、設置することで、手話講習 会における新型コロナウイルス感染症の感染リス クを軽減することができた。
29	登録手話通訳者 等に対する感染 防止対策の推進	障がい 者福祉 課	①新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、登録手話 通訳者・手話通訳士に対し、透明マスクを配布する。 ②－	100,000	・透明マスク 30枚 52,140円 ・フェイスシールド 20枚 41,800円 ・透明マスク（ウインドウクリアマスク） 20枚 5,280円	99,220	2022/6/7	2022/7/11	手話通訳者及び手話通訳士に対して透明マスク等 を配布することで、窓口や講習、イベント等におい て、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減 することができた。
30	介護・障がい福 祉サービス事業 所への燃料費支 援（第1弾）	障がい 者福祉 課	①コロナ禍における原油価格高騰に直面する介護・障がい福 祉サービスに係る事業所に対して、燃料費の高騰分を支援す る。 ②介護・障がい福祉サービスに係る事業所	2,500,000	申請書発送数 54法人 申請数 25法人 支給対象車両数 137台 支援総額 1,370,000円	1,370,000	2022/10/18	2022/12/23	市内の障がい福祉サービス事業所に支援金を支給 することで、新型コロナウイルス等の影響により燃 料費が高騰する状況にあっても、安定したサービス 提供ができるよう、支援することができた。
31	介護・障がい福 祉サービス事業 所への燃料費支 援（第2弾）	障がい 者福祉 課	①コロナ禍における物価高騰に直面する介護・障がい福祉 サービスに係る事業所に対して、燃料費の高騰分を支援す る。 ②介護・障がい福祉サービスに係る事業所	2,500,000	申請書発送数 56法人 申請数 27法人 支給対象車両数 151台 支援総額 1,510,000円	1,510,000	2023/1/16	2023/3/22	市内の障がい福祉サービス事業所に支援金を支給 することで、新型コロナウイルス等の影響により燃 料費が高騰する状況にあっても、安定したサービス 提供ができるよう、支援することができた。
32	公立保育園ICT 化推進事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症予防として、保育士が各保育室 に分散して保育業務支援システムを使用できるよう、ICT 環境を整備する。 ②－	4,396,000	・備品購入費（タブレット（設定費込み） 令和4年7月1日契約締結（3,722,400円） 令和4年12月13日納品済 令和4年3月14日支出済み ・工事請負費（無線LAN増設） 令和4年7月14日契約締結（737,000円） 令和4年9月29日工事完了	4,459,400	2022/7/1	2022/12/13	タブレットの導入により、職員室に集まり作業し ていた書類作成等が各保育室に分散して行えるよ うになり、感染リスクの低下につながったとともに利 便性が向上した。
33	保育所等物価高 騰対策給付事業	保育課	①コロナ禍における物価高騰に伴う保育所等の負担を軽減す るため、光熱費の価格上昇相当分を給付し、市内の法人保育 所等の運営の安定化を図る。 ②保育所、地域型保育事業所、認定こども園、認可外保育施 設、新制度移行幼稚園（いずれも民間のみ）	5,862,000	【補助施設】 ・保育所、小規模保育事業所、認可外保育施設、認定こども園、新制度 移行幼稚園計67園 【補助基準額】 ・光熱費（ガス、電気代）を対象に4月1日時点の各施設の利用定員1 人当たり1,700円	5,696,700	2022/11/17	2023/3/30	民間保育施設67園に対し、運営費の支援を行っ たことにより、光熱費の負担を低減した。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※ 市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
34	公共的空間安全・安心確保事業（児童発達支援センター）	児童発達支援センター	①新型コロナウイルス感染症対策として、児童発達支援事業所内で感染者を出さないために、手指消毒等で感染防止を図る。 ②－	136,000	・非接触型体温計 2個 10,460円、ライトリーブ1,529円、ポリガウン690円、ベットシート1,738円、不織布ドレッシング3,082円、ミニティッシュ438円、ペーパータオル11,735円、ゴーグル1,650円、マキオール297円、カズノール2,948円、おとし紙1,320円、ティッシュ9,988円、バイゲンラックス3,132円、クエン酸407円、炭酸水素528円、空気清浄機使い捨てフィルター1,870円、Ag+イオンカートリッジ5,940円、加湿フィルター17,160円、足踏み式消毒スタンド 15,400円、ぬれコットン1,201円、おしりふき660円、ウェットティッシュ892円、使い切り手袋（L・M）1,990円、バイゲンラックス4,455円、消毒用エタノール748円、バイゲンラックス4,811円、消毒用エタノール748円購入済	99,956	2022/5/16	2023/3/13	手指消毒等新型コロナウイルス感染症対策を講じたことで、児童発達支援事業所利用者及び職員に対して施設内での感染拡大を抑制できた。
35	公共的空間安全・安心確保事業（高齢者いきいき広場）	長寿はつらつ課	①施設開館にあたり、必要な感染拡大防止対策を行う。 ②－	900,000	○高齢者いきいき広場消毒液等購入 計397,998円 複数回に分けて消毒液等を購入した。 5月回答分：1回目～5回目 109,049円 手指アルコール消毒液、除菌スプレー等 7月回答分：6回目～9回目 12,874円 0Aクリーナー、間仕切りパーテーション等 11月回答分：10回目 24,508円 手指消毒用アルコール、除菌スプレー 2月回答分：11・12回目 244,508円 ペーパータオル、飛沫防止パーテーション 3月回答分：13回目 7,059円 手指消毒用アルコール5ℓ×1個、除菌スプレー5kg×1個、ペーパータオル2パック ○健康麻雀用パーテーション作成委託費 合計462,000円 令和4年6月17日付けで契約を締結した。 契約額：462,000円（7/21支払済） 委託期間：令和4年6月17日から令和4年7月31日まで	859,998	2022/4/1	2023/2/9	消毒液や飛沫防止パーテーション等を配置することで、高齢者いきいき広場における感染リスクを軽減することができた。
36	公共的空間安全・安心確保事業（老人福祉センター）	長寿はつらつ課	①施設開館にあたり、必要な感染拡大防止対策を行う。 ②－	1,291,000	○老人福祉センター消毒液等購入（2施設分） 計667,189円 4回に分けて消毒液等を購入した。 手指消毒用アルコール5ℓ×80個、KE除菌クリーン18kg×40個、手動エアポンプ2個、ペーパータオル5,000枚入り6箱、ポリエチレン手袋200枚入り30箱 1回目 令和4年4月26日契約 172,211円（6/3支払済） 2回目 令和4年8月2日契約 171,710円（9/20支払済） 3回目 令和4年11月2日契約 166,760円（12/6支払済） 4回目 令和5年2月2日契約 156,508円（3/10支払済） ○老人福祉センター男女浴室換気扇交換工事 令和4年4月21日付けで契約を締結した。 契約額：611,600円（5/25支払済） 工期：令和4年4月21日から令和4年7月29日まで	1,278,789	2022/4/21	2023/2/22	消毒液等を配置することで、老人福祉センター及び第二老人福祉センターにおける感染リスクを軽減することができた。 また、老人福祉センター男女浴室の換気扇を風量調節が可能なものに交換したことにより、感染リスクを軽減させることができた。
37	燃料費高騰による支援金の交付（介護サービスに係る事業所）	介護保険課	①新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰する状況にあっても、安定したサービス提供ができるよう、支援金を支給する ②介護サービスに係る事業所	3,140,000	同時に事業を実施する障がい者福祉課で要綱を制定。（新座市福祉サービス事業所燃料費支援金交付要綱 令和4年5月13日付け市長決裁） ・ 支援金の対象とする事業所 介護保険サービスを提供する事業所 ・ 支援金の対象とする車両 ①及び②のいずれにも該当する場合 ① 令和4年3月末日時点において、事業者が既に所有したものであって、同年4月末日時点においても、有効な自動車検査証が交付され、引き続き所有している場合（賃貸借契約により使用する場合を含む。） ② 市内に所在地を置く事業所において主に使用するもので、利用者の送迎又は利用者への訪問のために使用する場合 R4.8.15付け交付決定、R4.8.25付け支払 交付実績 317台（66法人112事業所）×5,000円＝1,585,000円	1,585,000	2022/5/13	2022/8/25	新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰する状況下において、安定したサービス提供ができるよう、事業所の支援を行うことができた。
38	介護認定電子審査システム	介護保険課	①新型コロナウイルスの感染拡大防止により介護認定審査会開催の場に集まらない状況下においても、Web会議等で介護認定審査会開催の機会を確保するため、ICT化を推進する。 ②－	19,500,000	オンラインにより介護認定審査会を実施するため、タブレット端末を購入するとともに、Web会議システムを導入し、併せて、会議資料を閲覧・共有できるペーパーレス会議システムを導入した。 [新座市介護認定審査会Web会議用タブレット端末等購入] 令和4年12月28日契約。令和5年3月8日納入。同月10日検収。	8,800,000	2022/12/28	2023/3/10	介護認定審査会は、申請者が介護サービスを受けるために不可欠な要介護認定を決定する合議体であり、医師や看護師、介護支援専門員等が委員となっている。それらの、より感染に対するリスクの高い職種の方々が、参集によらず、安全かつ安定的に会議に参加できる体制を整えることができた。
39	介護・障がい福祉サービス事業所への燃料費支援（第1弾）	介護保険課	①コロナ禍における原油価格高騰に直面する介護・障がい福祉サービスに係る事業所に対して、燃料費の高騰分を支援する。 ②介護・障がい福祉サービスに係る事業所	6,500,000	令和4年11月4日付け事業所に申請案内を通知済み。 ・ 支援金の対象とする事業所 介護保険サービスを提供する事業所 ・ 支援金の対象とする車両 ① 令和4年9月末日時点において、事業者が既に所有したものであって、同年9月末日時点においても、有効な自動車検査証が交付され、引き続き所有している場合（賃貸借契約により使用する場合を含む。） ② 市内に所在地を置く事業所において主に使用するもので、利用者の送迎又は利用者への訪問のために使用する場合 R4.12.9付け交付決定、R4.12.23付け支払 交付実績 352台（71法人121事業所）×10,000円 ＝3,520,000円	3,520,000	2022/10/18	2022/12/23	新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰する状況下において、安定したサービス提供ができるよう、事業所の支援を行うことができた。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※ 市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
40	介護・障がい福祉サービス事業所への燃料費支援（第2弾）	介護保険課	①コロナ禍における物価高騰に直面する介護・障がい福祉サービスに係る事業所に対して、燃料費の高騰分を支援する。 ②介護・障がい福祉サービスに係る事業所	6,500,000	令和5年1月31日付け事業所に申請案内を通知済み。 ・ 支援金の対象とする事業所 介護保険サービスを提供する事業所 ・ 支援金の対象とする車両 ① 令和5年1月1日時点において、事業者がすでに所有し、同日時点で有効な自動車検査証が交付されている場合（賃貸借契約により使用する場合を含む。） ② 市内に所在地を置く事業所において主に使用するもので、利用者の送迎又は利用者への訪問のために使用する場合 R5.3.8付け交付決定、R5.3.22付け支払 交付実績 320台（62法人109事業所）×10,000円 =3,200,000円	3,200,000	2023/1/16	2023/3/22	新型コロナウイルス等の影響により燃料費が高騰する状況下において、安定したサービス提供ができるよう、事業所の支援を行うことができた。
41	傷病見舞金	国保年金課	①新型コロナウイルスに感染した被保険者のうち、傷病手当金の該当とはならない自営業者等（事業収入がある方）に対し、傷病見舞金を支給するもの。 ②新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者のうち、傷病手当金の該当とはならない自営業者等	10,000,000	支給済み：286件 ※制度終了日は令和5年5月7日 ※3月20日着金分以降は令和5年度予算	57,200,000	2022/4/1	2023/3/31	新型コロナウイルス感染症に感染した自営業者に見舞金を支給することにより、休業による経済的、精神的な不安解消の一助とすることができた。
42	妊婦通院支援金	保健センター	①新型コロナウイルス感染症拡大が継続している状況を踏まえ、重症化リスクの可能性が高い妊婦への感染予防を目的とし、妊婦健康診査や通院等への外出の際、タクシー等の利用に要する交通費の助成を実施する。 ②妊娠届出及び母子健康手帳を交付された妊婦（転入者含む）	13,986,000	・会計年度職員報酬 1,462,374円 ・会計年度職員費用弁償 119,076円 ・会計年度職員期末手当 289,849円 ・会計年度職員健康診断委託料 5,390円 ・印刷製本費 77,000円 ・通信運搬費 106,932円 ・通院支援金 10,100,000円	12,160,621	2022/4/1	2023/3/31	新型コロナウイルス感染症が重症化する可能性が高い妊婦に対して、妊婦通院支援金を支給したことにより、妊婦健康診査等で通院する際の感染予防につながった。
43	自宅療養者への食料品等支援	保健センター	①新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養をしている者やその同居家族に対して、県からの支援物資が到着するまで、食料品や日用品、パルスオキシメーターの貸出しを行うなどの支援をする。 ②新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養している者、その同居家族	30,162,000	・配送は、4月1日付で業者と委託契約済み 【配布実績】 ・パルスオキシメーター196人 ・食料品 延べ2,445世帯6,939人 ・日用品 延べ231世帯 食糧費 29,366,857円 消耗品費 1,676,689円 通信運搬費 26,400円 委託料 15,318,644円	46,388,590	2022/4/1	2023/3/31	新型コロナウイルス陽性者やその他条件下で買い出し等の外出ができない者に対して、食糧品等を配達することで安心して自宅療養できるよう支援した。
44	個別乳児健康診査	保健センター	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来は集団で行っていた3～4か月児及び9～10か月児健康診査を、適切な時期に受診できるよう医療機関に委託し、個別健康診査を実施する。 ②3～4か月児及び9～10か月児健康診査対象児	9,413,000	印刷製本費 ・紹介状：8,250円×4冊×1.10=36,300円 ・請求書：3,200円×6冊×1.10=21,120円 ・紹介状：16,000円×2冊×1.10=35,200円 ・請求書：4,500円×4冊×1.10=19,800円 3～4か月児健康診査 ・4,060円×1.10×961件=4,291,826円 9～10か月児健康診査 ・4,060円×1.10×1,044件=4,662,504円 紹介状 ・2,750円(税込)×38件=104,500円	9,171,250	2022/4/1	2023/3/31	新型コロナウイルスへの感染対策が難しい乳児に対して、健診を個別に受診してもらうことにより、感染拡大防止につながった。
45	公共施設等で感染者が発生した場合における検査	保健センター	①公共施設等で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、検査キットを使用して、速やかに検査を実施する。 ②小・中学校や保育施設などの公共施設等の生徒児童、園児及び従事者等	8,208,000	・PCR検査キット 1,330個購入 消耗品費 8,396,100円	8,396,100	2022/7/1	2023/3/31	公共施設等で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、検査キットを配布し、速やかに検査をすることにより感染拡大防止につながった。
46	市内公立中学生に対する抗原検査キットの配布	保健センター	①新型コロナウイルス感染症第8波において、重症化リスクが低いとして発熱外来受診を推奨されていない中学生に対し、自主検査のために抗原検査キット(各2個)を配布する。 ②市内公立中学生	16,363,000	・抗原検査キット 8,750個購入 消耗品費 16,362,280円	16,362,280	2022/11/21	2022/12/9	市内公立中学生4,374人に新型コロナウイルス抗原検査キットを配布し、自主検査を促すことにより感染拡大防止につながった。
47	交通事業者支援金	交通政策課	①コロナ禍における原油価格高騰に直面しながらも市民の身近な移動手段であるバス・タクシーの運行により社会活動を支える交通事業者へ支援金を給付する。 ②市内を運行するバス事業者及び市内に本社又は営業所を置くタクシー事業者	5,300,000	交付決定数 5件 交付決定額 4,310,000円	4,310,000	2022/11/9	2023/3/3	原油価格の高騰に伴い経営状況が圧迫されている市内を運行する交通事業者に対し支援金を交付することにより、市民の身近な移動手段である地域公共交通の維持につながった。
48	住まいの感染症対策改修等工事費補助制度	建築審査課	①新型コロナウイルス感染症対策として、衛生面等に配慮した住宅改修等工事費用の一部を補助するもの。また、事業の実施に当たり事務員として会計年度任用職員一名を雇用する。 ②市民	13,843,000	・会計年度任用職員1名給与等合計額2,209,243円（4月分給与151,650円、5月分給与144,573円、6月分給与166,815円、期末手当177,133円、7月分給与151,650円、8月分給与166,815円、9月分給与151,650円、10月分給与151,650円、11月分給与151,650円、12月分151,650円、期末手当188,046円、1月分給与144,573円、2月分給与144,573円、3月分給与166,815円） ・案内チラシ代 55,110円（1回目36,740円、2回目18,370円） ・職員健康診断委託料 5,390円 ・補助金交付額（13件）合計722,000円	2,991,743	2022/4/1	2023/3/31	住宅における新型コロナウイルス感染症対策等工事費用の一部を補助することにより、家庭内での感染リスクの軽減につながった。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※ 市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
49	水道料金の基本料金の免除	水道業務課	①コロナ禍における燃料費高騰の影響を受けている市民・事業者の負担軽減のため、水道料金の基本料金を4か月分免除する。 ②新座市水道事業会計（公共施設分を含まない）	215,830,000	① 減免処理に伴う水道料金システム対応業務委託費用 440,000円（契約日：令和4年7月28日） ② 減免件数・金額 令和4年8月分 減免件数 42,357件、減免金額 61,142,378円 令和4年9月分 減免件数 36,058件、減免金額 48,099,573円 令和4年10月分 減免件数 42,328件、減免金額 61,149,148円 令和4年11月分 減免件数 36,061件、減免金額 48,183,542円 4か月合計 減免件数 156,804件、減免金額 218,574,641円 【総合計金額 ①+②=219,014,641円】	219,014,641	2022/7/28	2022/12/28	市内の水道利用者全員（公的な施設を除く）を対象に水道料金のうち基本料金（4か月分）を免除することにより、個人や事業者を広く支援することができた。
50	公共的空間安全・安心確保事業（避難所）	危機管理室	①避難所の新型コロナウイルス感染症対策として、パーティションを購入する。 ②－	38,335,000	一般競争入札を実施 4/28入札書提出期限 5/9に開札、5/16に仮契約締結 6/16に本契約 11,780円×2,909個×1.10=37,694,822円 8/4に納品	37,694,822	2022/6/16	2022/8/4	これまでで配備できていなかった避難所にパーティションを配備することで、避難所における感染リスクを軽減させる環境整備ができた。
51	公立学校ICT化推進事業	教育総務課	①コロナ禍において、OMO型分散登校などオンライン授業が日常化するに伴い故障端末が増加し、令和3年11月16日現在で全体の4%にあたるのべ568台に不具合が発生している。学びを止めないため、予備用端末447台を新たに整備する。 ②－	28,207,000	4/27 一般競争入札 5/12 仮契約（契約額 28,174,410円） 6/16 本契約 7/6 納品 7/11,12 検査 7/19 検査合格	28,174,410	2022/4/27	2022/7/12	購入した予備機の活用により、端末故障時でも引き続き児童生徒がChromeBookを用いた学びを継続することができた。
52	公共的空間安全・安心確保事業（ばわーあっぷくらぶ）	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染予防のための消耗品を購入する。 ②－	80,000	通年事業のため、必要に応じて感染予防のための消耗品を購入した。 アルコール消毒液 68,969円 ペーパータオル 10,878円	79,847	2022/7/27	2023/2/15	消毒液や使い捨て手袋等を配置することでばわーあっぷくらぶ事業における感染リスクを軽減することができた。
53	公共的空間安全・安心確保事業（子どもの放課後居場所づくり事業）	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染予防のための消耗品を購入する。 ②－	271,000	通年事業のため、必要に応じて感染予防のための消耗品を購入した。 物品消毒液 90,127円 使い捨て手袋 14,568円 ペーパータオル 20,420円 除菌タオル 25,357円 ハンドソープ 20,190円 マスク 2,398円 キッチンハイター 2,457円 CO2モニター 92,400円 スプレーボトル 1,328円	269,245	2022/4/27	2023/3/29	消毒液や使い捨て手袋等を配置することでココフレンド事業における感染リスクを軽減することができた。
54	公共的空間安全・安心確保事業（市民ギャラリー）	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染予防のため、備品・消耗品を購入する。 ②－	14,000	通年事業のため、必要に応じて感染予防のための消耗品を購入した。 除菌シート 9,398円 アルコールタオル 4,389円	13,787	2022/12/19	2022/12/23	除菌シート等を活用することで、市民ギャラリーにおける感染リスクを軽減することができた。
55	市民会館感染防止対策支援金	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染予防のため、備品・消耗品の購入に対する支援金を指定管理者に交付する。 ②市民会館指定管理者	53,000	指定管理者の欄ケイミックスパブリックビジネスに対して施設における感染予防のための備品・消耗品購入に係る支援金を交付した（R4.4.1付で年度協定締結済）。ただし、指定管理料に含めているため、年6回の分割払いとなった。 アルコール消毒液10,890円、除菌ティッシュ30,600円、マスク4,800円、アルコールスプレー6,900円（支援金53,000円を充当）	53,000	2022/4/1	2023/2/28	消毒液等を配置することで、市民会館における感染リスクを軽減することができた。
56	ふるさと新座館ホール感染防止対策支援金	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染防止のため、備品・消耗品の購入に対する支援金を指定管理者に交付する。 ②ふるさと新座館指定管理者	585,000	指定管理者の欄セイウンに対して施設における感染予防のための備品・消耗品購入に係る支援金を交付した（R4.4.1付で年度協定締結済）。ただし、指定管理料に含めているため、年6回の分割払いとなった。 アルコール消毒液32,196円、除菌シート14,895円、アクリルパーティション425,492円、飛沫シート13,052円、不織布マスク52,180円、検温器27,000円、マイクカバー1,548円、消毒用雑巾16,161円、ポリエチレン手袋2,274円、消毒石鹸1,974円（支援金585,000円を充当）	585,000	2022/4/1	2023/2/28	消毒液やパーティション等を配置することで、ふるさと新座館ホールにおける感染リスクを軽減することができた。
57	体育施設等感染防止対策支援金	生涯学習スポーツ課	①施設における新型コロナウイルス感染予防のため、備品・消耗品の購入に対する支援金を指定管理者に交付する。 ②体育施設等指定管理者	475,000	（公財）新座市スポーツ協会に対して施設における感染予防のための備品・消耗品購入に係る支援金を支給した（R4.4.1付で年度協定締結済）。 【購入品】 ・アルコール消毒液（消毒洗剤含む） 304,548円 ・ペーパータオル 84,926円 ・使い捨て手袋 18,316円 ・パーティション 21,180円 ・ゴミ袋 46,141円 ※支援金475,000円を充当した。	475,000	2022/4/1	2023/2/28	消毒液や使い捨て手袋等を配置することで市内スポーツ施設における感染リスクを軽減することができた。
58	市民会館指定管理者支援金	生涯学習スポーツ課	①コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている指定管理者の負担軽減を図るため、支援金を支給する。 ②市民会館指定管理者	7,650,000	エネルギー価格高騰の影響を受けている指定管理者の欄ケイミックスパブリックビジネスに対して、支援金を支給した。	4,290,000	2022/4/1	2023/3/31	コロナ禍において、エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理者に対し、支援金を給付することで、安定的な事業運営につながった。

No.	事業名	所管課	①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等） ※ 市を対象とする事業の場合、－（ハイフン）を記載しています。	計画上の 総事業費 （円）	事業の実績	事業実績額 （円）	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の効果
59	公共的空間安全・安心確保事業（公民館等）	中央公民館	①新型コロナウイルス感染症対策として、公民館・コミュニティセンターにおける感染リスクを軽減するため、消毒液等を購入する。 ②－	549,000	感染リスクを軽減するための消耗品を購入した。 アルコール消毒液 502,877円 除菌剤 57,750円 使い捨て手袋 19,241円 扇風機 27,412円 手指消毒スタンド・スプレーボトルほか 31,721円	639,001	2023/6/25	2023/3/28	公民館・コミュニティセンターにおいて手指消毒、使用後の各部屋の消毒等を実施することにより、施設内での感染リスクを軽減することができた。
60	ふるさと新座館指定管理者支援金	中央公民館	①コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けている指定管理者の負担軽減を図るため、支援金を支給する。 ②ふるさと新座館指定管理者	3,260,000	エネルギー価格高騰の影響を受けている指定管理者の㈱セイウンに対して、支援金を支給した。	1,820,000	2022/4/1	2023/3/31	コロナ禍において、エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理者に対し、支援金を給付することで、安定的な事業運営につながった。
61	電子図書館の推進事業	中央図書館	①コロナ禍において、人との接触を避けるとともに、家での時間を有意義に過ごすため、電子図書館の活用を推進する。 ②－	3,256,000	4月1日 クラウド型電子図書館サービス使用契約 月額使用料660,000円（12か月） 4月1日 電子図書館コンテンツ使用契約 電子図書館コンテンツ使用料2,595,834円 電子図書館のコンテンツ数（令和4年度使用開始分）：638点	3,255,834	2022/4/1	2023/3/31	電子図書館の活用を推進することで、新型コロナウイルスの影響を受けて図書館への来館ができなくなった利用者や来館を控えている利用者に対し、コロナ禍でも新たな読書の機会を提供することができた。
62	公立小・中学校給食費の支援	学務課	①コロナ禍における物価高騰に直面する保護者の負担軽減のため、1か月分の給食費を無償化する。また、食材費が高騰する中でも給食の質を確保するため、年度内の高騰分を支援する。 ②公立小・中学校給食費会計	106,787,000	7月8日 市内市立小・中学校へ 学校給食費支援金交付 ・無償化分（小学校）：8,796人×4,000円×1か月=35,184,000円 ・無償化分（中学校）：4,186人×4,700円×1か月=19,674,200円 ・物価高騰分（小・中学校分）：12,982人×500円×1か月=6,491,000円 小計61,349,200円 ① 8月～11月の4か月 市内市立小・中学校（第二中学校除く）へ学校給食費支援金交付 ・物価高騰分（小・中学校分）：11,985人×500円×4か月=23,970,000円 ② ※第二中学校（997名分）は、二学期中に給食室の改修工事を行い、給食を提供しないため、8月分～11月分は本支援金の交付対象外としている。 12月～1月の2か月 市内市立小・中学校へ学校給食費支援金交付 ・物価高騰分（小・中学校分）：12,982人×500円×2か月=12,982,000円 ③ 2月 市内市立小・中学校（中学3年生を除く）へ学校給食費支援金交付 ・物価高騰分（小・中学校分）：11,566人×500円×1か月=5,783,000円 ④ ①+②+③+④ 104,084,200円	104,084,200	2022/6/28	2023/2/28	令和3年度と比較して、学校給食の献立の品質を落とすことなく児童生徒に給食を提供することができた。
63	公共的空間安全・安心確保事業（適応指導教室）	教育相談センター	①不登校児童生徒が通う適応指導教室（ふれあいルーム）に対し、学校と同様の新型コロナウイルス感染防止対策を行う。 ②－	14,000	手指消毒液（5L）3,500円×2本×1.1=7,700円 除菌スプレー（5L）2,273円×2本×1.1=5,000円 ペーパータオル150円×1個×1.1=165円 ビニール手袋219円×1個×1.1=241円	13,106	2022/5/23	2022/6/10	消毒液等を配置することで、適応指導教室における感染リスクを軽減することができた。
64	公共的空間安全・安心確保事業（教育相談室）	教育相談センター	①教育相談室で来談時（面談、相談）に必要な飛沫防止パーテーションを新型コロナウイルス感染防止対策として購入する。 ②－	20,000	飛沫防止パネル90cm 3,850円×1個×1.1=4,235円 飛沫防止パネル120cm 4,830円×3個×1.1=15,939円	20,174	2022/5/19	2022/5/20	飛沫防止パーテーションを設置することで、教育相談室における感染リスクを軽減することができた。
65	公共的空間安全・安心確保事業（特別支援学級）	教育相談センター	①介助を必要とする児童・生徒に配置している介助員に対し、新型コロナウイルス感染防止対策を行う。 ②－	139,000	保護メガネ455円×4個×1.1=2,002円 手指消毒液（5L）3,500円×20本×1.1=77,000円 除菌スプレー（5L）2,273円×20本×1.1=50,006円 ペーパータオル150円×29個×1.1=4,785円 ビニール手袋219円×20個×1.1=4,818円	138,611	2022/5/27	2022/6/10	消毒液等を配置することで、介助員及び児童・生徒における感染リスクを軽減することができた。